

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	放課後子ども教室運営事業	会計名称	一般会計		担当課	子育て支援課	
		予算科目	10 款 5 項 1 目	事業番号	4701	所属長名	太森真喜恵
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	伊予岡一幸	
法令根拠等	放課後子どもプラン				実施期間	【開始】	令和/平成 21 年度
総合計画での位置付け	健康福祉都市の創造 次代を担う子どもたちの育成支援					【終了】	令和 4 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	次代を担う子どもたちの育成支援						
事業の対象	伊予小学校4、5、6年生			事業の目的	伊予小学校4、5、6年生希望者による、集団活動、各種体験活動による育成		
事業の内容 (整備内容)	伊予小学校生徒4、5、6年生希望者による、集団活動、各種体験活動による育成。小学4、5、6年生を週2回放課後午後5時30分まで預かり、宿題及び各種体験活動を行う			昨年度の課題に対する具体的な改善策	運営委員会や行政評価委員会及び理事者経営会議において事業の存続を検討し、他事業で事業内容を引き継ぐことにより、放課後子ども教室事業は本年度を持って終了とした		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	514	935	0	0	0	848	参加子ども数	延人数	295	1180	292	616
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	514	935	0	0	0	848						
職員の人工(にんく)数	0.10	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	1,298	1,714				1,627						
主な実施主体	運営委員会		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					102	0	0	0	0	102		
成果指標	指標	参加子ども延人数	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	-年度	目標	4年度		
			人		目標	1180	1180	0	0			
	指標設定の考え方	参加子ども数により人気バロメーターになる			実績	295	616					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		運営委員会を開催し、事業存続や廃止について検討した									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	D	事業成果・工夫した点	参加人数が減少傾向であることから、費用対効果等の課題があり、行政評価及び経営者会議において、事業廃止となった	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1					
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	C			
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1					
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	D				
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1						
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1						
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B	事業の方向性	<input type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input checked="" type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 昨年度より、参加児童数が減少傾向であり、費用対効果等の課題もあったことから、行政評価及び経営者会議にて、廃止が決定した。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	C				
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	2						
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	2						
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	D					
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	1							
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	2							
所属長の課題認識	関係課を含め事業の整理を行い、類似事業のある公民館事業や放課後児童健全育成事業等で、事業の継承をしていく必要がある。										

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	